

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
|------|--|

平成31年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

特別支援学校高等部 地理歴史(世界史) 解答用紙 (2枚のうち1)

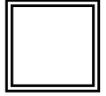
5

| | |
|----|--|
| 得点 | |
|----|--|

| | | | |
|-----|---|--|--|
| (1) | ア | <p>ポリスの政権は貴族が握り、平民には参政権がなかった。ソロンは貴族と平民の調停に乗り出し、負債の帳消しにし、市民が借財によって債務奴隷となることを禁止した。また、血統ではなく財産によって参政権を定めた。やがて、ペイシストラトスのように、非合法に政権を握る僭主が現れた。政治の改革に着手したクレステネスは、血縁ではなくデーモスと呼ばれる地域による10部族制を始めて民主政の基礎を築き、陶片追放の制度を始めて僭主の出現を防いだ。ペルシア戦争では軍艦の漕ぎ手である下層市民が活躍したため、彼らの発言力が高まり、ペリクレスの時代に、民会を最高決定機関とする民主政治が完成した。</p> | |
| | イ | <p>共通の言語を使用し、オリンピアの祭典やデルフォイの神託など、共通の神々を信仰していた。ギリシア人は自分たちのことをヘレネスと呼び、異民族を聞き苦しい言葉を話すものという意味でバルバロイと呼び、区別した。</p> | |
| | ウ | <p>① ポリビオス</p> <p>② 平民会の決議が元老院の許可なくローマの国法となることを定めた。これにより、平民と貴族の政治上の権利が同等となった。</p> <p>③ 貴族などの有力者は、戦争捕虜などを奴隷として使役するラティフンディアと呼ばれる大土地経営を行い、中小農民は土地を失って無産市民となった。</p> | |

特別支援学校高等部 地理歴史(世界史) 解答用紙 (2枚のうち2)

5 (続き)



| | | | | |
|-----|--|--|------|---|
| (2) | ア | 農業では、鉄製農具が使用されるようになり、牛耕などの新しい耕作技術が始まった。各国の富国強兵策も商工業の発展を促し、青銅貨幣が鑄造されるなど、貨幣経済が広がるようになった。 | | / |
| | イ | 秦の始皇帝は全国に郡県制をしき、官吏を派遣して統治に当たさせた。前漢の高祖は、一族や功臣を王に封じて、封建制と郡県制を併用する郡国制を行った。 | | / |
| | ウ | 西域都護の班超によって甘英がローマに派遣されたが、途中で断念して帰還した。 | | / |
| | エ | 人物名 | 顧愷之 | / |
| | エ | 作品名 | 女史箴図 | / |
| | オ | 農民に土地を与える均田制を採用し、その農民に租・庸・調の税を課し、兵役を課す府兵制が行われていた。荘園の発展等によって均田制が崩れたため、所有する土地などに応じで課税する両税法が行われるようになり、軍は傭兵を用いる募兵制によって維持された。 | | / |
| カ | ネストリウス派のキリスト教のほか、マニ教・祆教(ゾロアスター教)などの西方から伝わった宗教が流行した。仏教では、玄奘や義浄などの中国僧がインドを訪れて仏典を持ち帰り、浄土宗や禅宗などの宗派も生まれた。 | | / | |

